

9月18日(日)

第1部 国際シンポジウム

9:00-10:30

Chairman:Kazunari Yamaguchi

International Symposium “Towards development of HTLV-1 vaccine to prevent infection”

9:00-9:05

Opening Remarks

Toshiki Watanabe, M.D., Ph.D. (The University of Tokyo)

9:05-9:30

Current status of the anti-HTLV-1 vaccine research in Japan

Hideki Hasegawa, M.D.,Ph.D., (NIID, Japan)

9:30-9:55

HTLV-1 envelope: A dynamic target for humoral immunity

David Brighty, Ph.D.,(The University of Dundee, UK)

9:55-10:20

Challenges and feasibility of a preventive vaccine for HTLV-1

Genoveffa Franchini, M.D.,(NCI-NIH,USA)

10:20-10:30

Closing Remarks

Kouichi Yamanishi, M.D., Ph.D., (Direcotr, National Institute of Biomedical Innovation)

10:30-10:50 Coffee Break

10:50-11:00

会長挨拶

「HTLV-1 総合対策の進展と現状の課題」

渡邊 俊樹

HTLV-1 研究会会長

11:00-12:10

座長：渡邊 俊樹、山口 一成

研究班報告 1

- G-1 「HTLV-1 母子感染対策に関する厚労研究班の最近の動向」 12
 齋藤 滋
 厚生労働科学研究費「HTLV-1 母子感染予防に関する研究：HTLV-1 抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究」
- G-2 「ヒトT細胞白血病ウイルス-1 型 (HTLV-1) 母子感染予防のための保健指導の標準化に関する研究」 13
 森内 浩幸
 厚生労働科学研究費「ヒトT細胞白血病ウイルス-1 型 (HTLV-1) 母子感染予防のための保健指導の標準化に関する研究」
- G-3 「HTLV-1 感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究」 14
 浜口 功
 厚生労働科学研究費「HTLV-1 感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究」
- G-4 重症度別治療指針作成に資す HAM の新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発 15
 出雲 周二 (代理発表：久保田 龍二)
 厚生労働科学研究費「重症度別治療指針作成に資す HAM の新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」
- G-5 「ATL 基礎研究から発症予防・治療へ」 16
 神奈木 真理
 文部科学省科学研究費 新学術領域研究「がん研究分野の特性等を踏まえた支援活動」(HTLV-1 分野)
- G-6 「ヒトT細胞白血病ウイルス 1 型関連疾患における感受性遺伝子多型の同定と発症危険群へのアプローチ」 17
 松岡 雅雄
 厚生労働科学研究費「ヒトT細胞白血病ウイルス 1 型関連疾患における感受性遺伝子多型の同定と発症危険群へのアプローチ」
- G-7 「JSPFAD の現状と活動方針について」 18
 渡邊 俊樹
 文部科学省科学研究費 新学術領域研究「HTLV-1 感染者の追跡調査とバイオマテリアルバンクの管理」

12:15-12:45

HTLV-1 研究会総会

12:45-14:00

昼食／班会議

研究班報告 2

- G-8 「成人T細胞白血病のがん幹細胞の解析の現状」19
 渡邊 俊樹
 厚生労働科学研究費「成人T細胞白血病のがん幹細胞の同定とそれを標的とした革新的予防・診断・治療法の確立」
- G-9 「成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証」20
 塚崎 邦弘
 厚生労働科学研究費「成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証」
- G-10 「成人T細胞白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1制御メカニズムの解明に関する研究」
 (鶴池班) -これまでの研究班成果と現状-21
 鶴池 直邦(代理発表：宇都宮 興)
 厚生労働科学研究費「成人T細胞性白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1抑制メカニズムの解明に関する研究」

14:30-15:30

新規研究班報告 1 「HTLV-1 関連疾患研究領域 新規採択研究班」 研究計画の報告

- GN-1 「25年間継続した妊婦のHTLV-I抗体検査から得られた母子感染予防効果の検証および高精度スクリーニングシステム開発」
 増崎 英明
 厚生労働科学研究費「HTLV-1 関連疾患研究領域」
- GN-2 「HTLV-I感染拡大を阻止するワクチンならびに抗体医薬等の開発基盤の確立」
 田中 勇悦
 厚生労働科学研究費「HTLV-1 関連疾患研究領域」
- GN-3 「プロウイルスゲノム破壊による革新的 HTLV-1 関連疾患発症遅延法の開発」
 駒野 淳
 厚生労働科学研究費「HTLV-1 関連疾患研究領域」
- GN-4 「HTLV-1 感染症予防ワクチンの開発に関する研究」
 長谷川 秀樹
 厚生労働科学研究費「HTLV-1 関連疾患研究領域」

15:30-15:40 Coffee Break

15:40-16:40

新規研究班報告 2 「HTLV-1 関連疾患研究領域 新規採択研究班」 研究計画の報告

16:40-17:00 Coffee Break

第3部 第4回HTLV-1研究会

17:00-18:00

座長：相良 康子、山野 嘉久

一般演題口演 疫学ほか

- O-1 複数回献血者における抗 HTLV-1 抗体陽転化に関する解析 -水平感染の可能性-22
相良 康子、井上 由紀子、後藤 信代、清川博之
福岡県赤十字血液センター・研究部
- O-2 HTLV-1 中和抗体による新規 HTLV-1 感染抑制と HTLV-1 感染 T細胞の不死化抑制22
田中 勇悦¹⁾、田中 礼子¹⁾、児玉 晃¹⁾、長谷川 温彦²⁾、神奈木 真理²⁾、齊藤 峰輝
1) 琉球大学 大学院医学研究科 免疫学講座
2) 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 免疫治療学分野
- O-3 マルチカラー FACS における CD3 と CD7 の展開は HTLV-1 感染患者の病期の進行を反映する23
小林 誠一郎¹⁾、田 亜敏^{1,2)}、大野 伸弘³⁾、湯地 晃一郎³⁾、石垣 知寛⁴⁾、磯部 優理³⁾、津田 真由子³⁾、在家 裕司⁵⁾、
渡辺 恵理⁴⁾、渡辺 信和⁴⁾、谷 憲三朗²⁾、東條 有伸^{1,3)}、内丸 薫³⁾
1) 東大医科研 分子療学分野
2) 九州大学 生体防御医学研究所 ゲノム病態分野
3) 東大医科研付属病院 血液腫瘍内科
4) 東大医科研 幹細胞治療センター 病態解析領域
5) 東大医科研付属病院 検査部
- O-4 HTLV-1 感染により誘導される I 型インターフェロン応答23
山口 ちひろ¹⁾、笹田 亜麻子¹⁾、金原 秀一¹⁾、長谷川 温彦¹⁾、追木 宏宣¹⁾、田中 勇悦²⁾、増田 貴夫¹⁾、神奈木 真理¹⁾
1) 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 免疫治療学分野
2) 琉球大学 大学院医学研究科 免疫学講座
- O-5 Functional impairment of Tax-specific but not CMV-specific CD8+ T-cells in a minor population of asymptomatic HTLV-1-carriers24
Atsuhiko Hasegawa
Tokyo Medical and Dental University

18:00-19:00

ポスターディスカッション (プログラムは P9)

19:00-20:30 懇親会

9月19日(月・祝)

09:00-10:00

座長：久保田 龍二、齊藤 峰輝

一般演題口演 HTLV-1 関連疾患：HAM, HU 他

- 0-6 HTLV-1 感染者に適用可能なガンマデルタ T 細胞療法の開発24
佐藤 知雄¹⁾、武藤 真人²⁾、新谷奈 津美¹⁾、八木下 尚子¹⁾、前川 隆司²⁾、宇都宮 與³⁾、神奈木 真理⁴⁾、清野 研一郎⁵⁾、
山野 嘉久¹⁾
1) 聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター-病因病態解析部門
2) 株式会社メディネット先端医学科学研究所
3) 公益財団法人慈愛会今村病院分院
4) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科免疫治療学分野
5) 北海道大学遺伝子病制御研究所免疫生物分野
- 0-7 HAM 患者 PBMC における欠損ウイルスとプロウイルス量の関連についての解析25
竹之内 徳博¹⁾、手塚 健太¹⁾、上野 孝治¹⁾、梅木 一美²⁾、中川 正法³⁾、日下 博文¹⁾、岡山 昭彦²⁾、藤澤 順一¹⁾
1) 関西医科大学
2) 宮崎大学医学部
3) 京都府立医科大学
- 0-8 HLA-A24 拘束性 CTL はウイルス量を減少させるが HAM 発症リスクを上げる25
久保田 龍二¹⁾、竹之内 徳博²⁾、松崎 敏男³⁾、高嶋 博³⁾、出雲 周二¹⁾
1) 鹿児島大学難治ウイルス研
2) 関西医科大学微生物学
3) 鹿児島大学神経内科
- 0-9 HTLV-1 関連脊髄症 (HAM) の臨床病型：臨床経過と検査所見に基づいた分類26
山野 嘉久¹⁾、佐藤 知雄¹⁾、新谷 奈津美¹⁾、八木下 尚子¹⁾、安藤 仁¹⁾、宇都宮 與²⁾、出雲 周二³⁾
1) 聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター 病因・病態解析部門
2) 慈愛会 今村病院分院 血液内科
3) 鹿児島大学大学院 難治ウイルス病態制御研究センター
- 0-10 HTLV-1 関連脊髄症 (HAM/TSP) のパスウェイ解析26
児玉 大介、久保田 龍二、出雲 周二
鹿児島大学難治研・分子病理

10:00-11:00

座長：森下 和広、内丸 薫

一般演題口演 ATL(臨床・病態解析、皮膚科含む)

- 0-11 ATL 患者血清中 sCD30 および sIL-2R の上昇：Leukemic stem cells に関する考察27
武本 重毅^{1,2,4,5)}、ポルンクナ ラティオン^{1,2)}、鶴澤 耕治³⁾、守田 和樹³⁾、西岡 千恵⁴⁾、森木 利昭⁴⁾、田口 博國⁴⁾、
芳賀 克夫^{1,2)}、河野 文夫⁵⁾
1) 国立病院機構熊本医療センター 臨床研究部特殊疾病研究室
2) 熊本大学大学院
3) 協和メディクス(株) 研究所
4) 高知大学医学部
5) 国立病院機構熊本医療センター 血液内科
- 0-12 ユビキチン化修飾タンパク質 A20 は HTLV-1 感染細胞株の増殖に重要である27
掛谷 綾香、深澤 麻純、魚田 慎、藤井雅寛、齊藤 愛記、山岡 昇司
東京医科歯科大学、新潟大学
- 0-13 NDRG2 は成人 T 細胞白血病リンパ腫においてがん抑制遺伝子として働く28
中畑 新吾¹⁾、市川 朝永¹⁾、斎藤 祐介¹⁾、新井 康仁²⁾、滝 智彦³⁾、谷脇 雅史³⁾、森下 和広¹⁾
1) 宮崎大学
2) 国立がんセンター
3) 京都府立医科大学
- 0-14 Overexpression of hnRNP B1 inhibits DNA repair by interaction with DNA-dependent protein kinase complex in adult T-cell leukemia28
Eisaburo Sueoka¹, Takashi Hisatomi², Naoko Sueoka-Aragane², Akemi Sato², Rika Tomimasu², Masaru Ide², Shinya Kimura²
1) Department of Laboratory Medicine
2) Department of Internal Medicine, Faculty of Medicine, Saga University

- O-15 Defective epidermal innate immunity and resultant dermatophytosis in adult T cell leukemia/lymphoma29
 Yu Sawada¹, Motonobu Nakamura¹, Kubo Rieko¹, Takatoshi Shimauchi², Miwa Kobayashi¹, Yoshiki Tokura²
 1) Department of Dermatology, University of Occupational and Environmental Health, Kitakyushu, Japan
 2) Department of Dermatology, Hamamatsu University School of Medicine, Hamamatsu, Japan

11:00-11:10 Coffee Break

11:10-12:22

座長：宇都宮 與、塚崎 邦弘

一般演題口演 ATL (治療：前臨床と臨床)

- O-16 ラットモデルを用いた低病原性ワクシニアウイルスの抗 HTLV-1 腫瘍効果の解析29
 大橋 貴¹⁾、中村 貴史²⁾、木所 稔³⁾、志田 壽利¹⁾
 1) 北海道大学遺伝子病制御研究所
 2) 東京大学医科学研究所
 3) 国立感染症研究所
- O-17 腫瘍溶解性ウイルス VSV を用いた ATL に対する TSLC1 分子標的療法の開発30
 大隈 和¹⁾、館山 誠司^{1,3)}、森下 和広²⁾、広瀬 国孝³⁾、山本 直樹⁴⁾、山口 一成¹⁾、浜口 功¹⁾
 1) 国立感染症研究所 血液・安全性研究部
 2) 宮崎大学医学部 機能制御学講座 腫瘍生化学分野
 3) 株式会社マイクロン
 4) 国立シンガポール大学医学部 微生物学講座
- O-18 ATLL に対する新規ペプチドパルス樹状細胞療法に向けた基礎解析と第 I 相臨床試験コールドラン30
 笹田 亜麻子¹⁾、長谷川 温彦¹⁾、清水 由紀子²⁾、末廣 陽子³⁾、鵜池 直邦³⁾、豊嶋 崇徳⁴⁾、谷 憲三朗⁵⁾、森尾 友宏⁶⁾、
 福田 哲也⁷⁾、三浦 修⁷⁾、宇都宮 與⁸⁾、松岡 雅雄⁹⁾、岡村 純¹⁰⁾、神奈木 真理¹⁾
 1) 東京医科歯科大学 免疫治療学 2) 聖マリアンナ医科大学 分子医科学研究部門
 3) 九州がんセンター 血液内科 4) 九州大学病院 遺伝子・細胞療法部
 5) 九州大学 ゲノム機能制御学部門 6) 東京医科歯科大学医学部附属病院 細胞治療センター
 7) 東京医科歯科大学 血液内科 8) 今村病院分院 血液内科
 9) 京都大学 ウイルス研究所 10) 九州がんセンター 臨床研究部
- O-19 急性・リンパ腫型 ATL の予後因子モデル31
 勝屋 弘雄¹⁾、山中 竹春²⁾、石塚 賢治¹⁾、宇都宮 與³⁾、佐々木 秀法¹⁾、花田 修一⁴⁾、衛藤 徹也⁵⁾、森内 幸美⁶⁾、
 佐分利 能生⁷⁾、宮原 正晴⁸⁾、末岡 榮三朗⁹⁾、鵜池 直邦²⁾、吉田 真一郎¹⁰⁾、鈴宮 淳司¹¹⁾、田村 和夫¹⁾
 1) 福岡大学 2) 九州がんセンター
 3) 今村分院病院 4) 鹿児島医療センター
 5) 浜の町病院 6) 佐世保市立総合病院
 7) 大分県立病院 8) 唐津赤十字病院
 9) 佐賀大学 10) 長崎医療センター
 11) 島根大学
- O-20 Multi-color FACS 用いた CD3/7 展開による急性型 ATL の治療反応性のモニタリング31
 大野 伸広¹⁾、湯地 晃一郎¹⁾、小林 誠一郎²⁾、渡辺 信和³⁾、石垣 知寛³⁾、東條 有伸^{1,2)}、内丸 薫¹⁾
 1) 東京大学医科学研究所附属病院血液腫瘍内科
 2) 東京大学医科学研究所分子療法分野
 3) 東京大学医科学研究所幹細胞治療研究センター病態解析分野
- O-21 成人 T 細胞性白血病/リンパ腫に対する同種移植を施行した 59 例の検討ー単施設による 13 年の経験ー32
 中野 伸亮¹⁾、高塚 祥芝¹⁾、竹内 昇吾¹⁾、徳永 雅仁¹⁾、窪田 歩¹⁾、米倉 健太郎²⁾、徳永 真弓¹⁾、糸山 貴浩¹⁾、
 牧野 虎彦¹⁾、宇都宮 與¹⁾
 1) 公益財団法人 慈愛会 今村病院分院 血液内科
 2) 公益財団法人 慈愛会 今村病院分院 皮膚科

12:22-13:30

昼食およびポスターディスカッション (プログラムは P9)

一般演題口演 ウイルス学、分子生物学

- 0-22 Th epitope mapping of BLV envelope protein for disease susceptibility cattle determined by major histocompatibility complex class II DRB3 allele32
Shin-nosuke Takeshima^{1*}, Kyoji Hagiwara¹, Yuki Matsumoto¹, Jiyun Kim¹, Taku Miyasaka¹, Mayuko Jimba¹, Takehisa Hebishima¹, Takashi Ohmori², Tetsuo Nunoya², Kazuhiro Matoba³, Yoko Aida¹
1) Viral Infectious Diseases unit, RIKEN
2) Nippon institute for biological science (NIBS)
3) National Institute of Livestock and Grassland Science
- 0-23 HTLV-1 の細胞指向性に関する細胞表面へパラン硫酸の発現形態の違い33
田中 淳¹⁾、清水 宣明¹⁾、大上 厚志¹⁾、Hoque SK. Ariful¹⁾、森 隆久¹⁾、Islam MD. Salequ¹⁾、品川 雅彦²⁾、中谷 陽子¹⁾、星野 洪郎¹⁾
1) 群馬大学大学院 医学系研究科 分子予防医学 2) 北海道大学 遺伝子病制御研究所 感染病態分野
- 0-24 HTLV-1 bZIP Factor と Tax : 相反する機能と発がんにおける役割33
安永 純一郎、趙鉄軍、宮里 パオラ、馬広勇、佐藤 賢文、松岡 雅雄
京都大学ウイルス研究所
- 0-25 HTLV-1 HBZ の核外輸送と GADD34 の機能抑制メカニズム34
向井 理紗、大島 隆幸
徳島文理大学 香川薬学部
- 0-26 HTLV-2 の Tax2 によるヒト T 細胞不死化活性は HTLV-1 の Tax1 よりも強い34
藤井 雅寛、今井 径卓、樋口 雅也
新潟大学
- 0-27 A Novel Function of HTLV-1 Rex in Inhibition of the Host mRNA Surveillance Mechanism (NMD) for Protection of the Viral Genomic mRNA35
Kazumi Nakano¹, Tomomi Ando¹, Makoto Yamagishi¹, Takaomi Ishida², Takeo Ohsugi³, Yuetsu Tanaka⁴, David W. Brighty⁵, Toshiki Watanabe¹
1) Department of Medical Genome Sciences, Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo, Japan
2) Research Center for Asian Infectious Diseases, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Japan
3) Center for Animal Resources and Development, The University of Kumamoto, Japan
4) Department of Immunology, Graduate School of Medicine, University of the Ryukyus, Japan
5) The Biomedical Research Institute, College of Medicine, Ninewells Hospital, University of Dundee

14:42-15:00 Coffee Break

15:00-16:00

座長：神奈木 真理、藤澤 順一

一般演題口演 動物モデル

- 0-28 T細胞特異的 TSLC1 Tg マウスは ATL 様病態を示す35
市川 朝永¹⁾、中畑 新吾¹⁾、山口 良二²⁾、西片 一朗¹⁾、森下 和広¹⁾
1) 宮崎大学医学部機能制御学講座腫瘍生化学分野 2) 宮崎大学農学部獣医病理学講座
- 0-29 Tax 遺伝子導入マウスにみられる多様な疾患36
大杉 剛生¹⁾、島崎 達也¹⁾、岡田 誠治¹⁾、石田 尚臣²⁾、熊坂 利夫³⁾
1) 熊本大学 2) 東京大学 3) 日本赤十字
- 0-30 脾臓及び骨髄由来の ATL 癌幹細胞の性状解析36
水上拓郎¹⁾、滝沢和也¹⁾、倉光球¹⁾、狭間俊介^{1,3)}、百瀬暖佳¹⁾、益見厚子¹⁾、山崎淳平⁴⁾、長谷川秀樹²⁾、山口一成¹⁾、浜口功¹⁾
1) 国立感染症研究所 血液・安全性研究部 2) 国立感染症研究所 感染病理部
3) シスメックス株式会社 4) テキサス大学 MD Anderson Cancer Center
- 0-31 HTLV-1 感染ヒト化マウスモデルにおける CD25 陽性 CD4 T 細胞集団の解析37
手塚 健太、上野 孝治、鄭 真美、荀 潤澤、田中正和、藤澤 順一
関西医科大学 微生物学講座
- 0-32 ヒトリンパ球移植免疫不全マウス (hu-PBL-SCID) を用いた新規 HTLV-1 感染動物モデル作製の試み37
齊藤 峰輝、田中 礼子、児玉 晃、田中勇悦
琉球大学大学院医学研究科 免疫学講座

16:00-16:10 閉会の挨拶

ポスターディスカッション

- P-1 HTLV-1 感染者における CD70 の発現解析 (その 2)38
吉盛 利奈¹⁾、濱崎 隆之¹⁾、宇都 倫史¹⁾、岡本 実佳¹⁾、宇都宮 與²⁾、馬場 昌範¹⁾
1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 難治ウイルス病態制御研究センター 抗ウイルス化学療法研究分野
2) 慈愛会今村病院血液内科
- P-2 HTLV-1 キャリア外来受診のための当院での電話相談の分析38
東 美奈、中島 美奈子、南 美穂、脇黒丸 小綾、松山 郁子、宇都宮 與
公益財団法人 慈愛会 今村病院分院血液外来
- P-3 HTLV-1 関連脊髄症 (HAM) における HTLV-1 を介した病原性 T 細胞発生機構の解析39
新谷 奈津美¹⁾、佐藤 知雄¹⁾、安藤 仁¹⁾、八木下 尚子¹⁾、神奈木 真理²⁾、田中 勇悦³⁾、宇都宮 與⁴⁾、山野 嘉久¹⁾
1) 聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター病因病態解析部門
2) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科免疫治療学分野
3) 琉球大学大学院 免疫学講座
4) 公益財団法人慈愛会今村病院分院
- P-4 成人 T 細胞白血病リンパ腫 (ATLL) における M2 マクロファージの腫瘍内浸潤は予後不良となる39
新野 大介¹⁾、菰原 義弘²⁾、竹屋 元裕²⁾、菊池 昌弘³⁾、大島 孝一¹⁾
1) 久留米大学病理
2) 熊本大学病理
3) 村上華林堂病院
- P-5 くすぶり型 ATL の予後因子としての皮膚病変について40
米倉 健太郎¹⁾、宇都宮 與²⁾、河井 一浩³⁾、高塚 祥芝²⁾、竹内 昇吾²⁾、徳永 雅仁²⁾、窪田 歩²⁾、神崎 保¹⁾、内田 洋平³⁾、
金蔵 拓郎³⁾
1) 今村病院分院 皮膚科
2) 今村病院分院 血液内科
3) 鹿児島大学 皮膚科
- P-6 成人 T 細胞白血病の病態進行評価における新規バイオマーカーとしての miR-155 と miR-12640
石原 香織¹⁾、佐々木 大介¹⁾、鶴田 一人¹⁾、猪口 直子¹⁾、長井 一浩²⁾、長谷川 寛雄^{1,2)}、柳原 克紀^{1,2)}、上平 憲^{1,2)}
1) 長崎大学病院検査部
2) 長崎大学医歯薬学総合研究科
- P-7 レクチンアレイによる ATL 細胞の糖鎖プロファイリング41
池辺 詠美¹⁾、藤田 裕子²⁾、緒方 正男³⁾、山田 雅雄²⁾、西園 晃¹⁾、伊波 英克¹⁾
1) 大分大学医学部微生物学講座
2) 株式会社 GP バイオサイエンス
3) 大分大学医学部血液内科輸血部
- P-8 Novel Helios variants found in ATL cells hamper functions of Ikaros family proteins and induce T cell proliferation.41
Satomi Asanuma¹, Katsuaki Kawanami¹, Makoto Yamagishi¹, Kazumi Nakano¹, Atae Utsunomiya²,
Kazunari Yamaguchi³, Toshiki Watanabe¹
1) Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo, Japan
2) Department of Haematology, Imamura Hospital Bun-in, Japan
3) National Institute of Infectious Disease, Japan
- P-9 HTLV-1 感染の ATLL 細胞の細胞周期の G1 から S 期での影響の超高感度免疫染色による検討42
蓮井 和久
鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 健康科学専攻 感染防御学講座 免疫学分野
- P-10 フローサイトメトリーによるフェノタイプ解析を用いた、急性型 ATL における末梢血腫瘍細胞数の新規評価法42
石垣 知寛¹⁾、在家 裕司²⁾、小林 誠一郎³⁾、大野 伸広⁴⁾、内丸 薫⁴⁾、渡辺 信和¹⁾、小柳津 直樹²⁾、東條 有伸^{3,4)}、
中内 啓光⁵⁾
1) 東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター 病態解析領域
2) 東京大学医科学研究所附属病院 検査部
3) 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 分子療法分野
4) 東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科
5) 東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター 幹細胞治療分野

P-11	Tax1-bp1 欠損マウスは時空間的に全身炎症を発生し、その心弁膜炎は心機能不全をもたらす	43
	中野 聡子 ¹⁾ 、池辺 詠美 ¹⁾ 、塚本 善之 ¹⁾ 、王 岩 ¹⁾ 、松本 昂 ¹⁾ 、三井 孝広 ¹⁾ 、八尋 隆明 ¹⁾ 、堀 光雄 ²⁾ 、守山 正胤 ¹⁾ 、久保田 敏昭 ¹⁾ 、西園 晃 ¹⁾ 、長谷川 秀樹 ³⁾ 、Kuan-Teh Jeang ⁴⁾ 、伊波 英克 ¹⁾	
	1) 大分大学 2) 茨城県中央病院 3) 国立感染症研究所 4) MVS/LMM/NIAID/NIH	
P-12	成人性T細胞性白血病におけるがん幹細胞の同定への試み	43
	矢持 忠徳 ¹⁾ 、守田 陽平 ²⁾ 、矢持 淑子 ³⁾ 、佐々木 陽介 ³⁾ 、Firouzi Sanaz ³⁾ 、中島 誠 ³⁾ 、渡辺 信和 ⁴⁾ 、渡邊 俊樹 ¹⁾	
	1) 東京大学 大学院 新領域 病態医療科学 2) 東京大学医科学研究所 幹細胞治療センター FACS Core Lab 3) 昭和大学第2 病理学教室 4) 東京大学医科学研究所幹細胞治療センター病態解析分野	
P-13	New insights into cell-cell interactions between adult T-cell leukemia cells and endothelial cells	44
	Yukiko Miyatake ^{1,2} , Utano Tomaru ¹ , André L.A. Oliveira ² , Noreen Sheehy ² , William W. Hall ² , Masanori Kasahara ¹	
	1) Department of Pathology, Hokkaido University Graduate School of Medicine 2) Centre for Research in Infectious Diseases, School of Medicine and Medical Science, University College Dublin	
P-14	Proteins Function for Anti-Ageing and Immune Regulation in Monoclonal Proliferation of Adult T-Cell Leukemia/Lymphoma	44
	Ratiorn Pornkuna ^{1,2} , Shigeki Takemoto ^{2,4*} , Koji Uzawa ³ , Kazuki Morita ³ , Yoshio Haga ^{1,2} , Fumio Kawano ⁴	
	1) Kumamoto Graduate School 2) Special Disease Laboratory in Clinical Research Institute and 4) Department of Hematology, National Hospital Organization Kumamoto Medical Center 3) Research Laboratories, KYOWA MEDEX CO., LTD.	
P-15	Genetic and Epigenetic Loss of miR-31 Activates NIK-dependent NF-κB Pathway in Adult T-cell Leukemia	45
	Makoto Yamagishi ¹ , Kazumi Nakano ¹ , Tadanori Yamochi ¹ , Ariko Miyake ¹ , Yayoi Kagami ¹ , Akihisa Tsutsumi ¹ , Aiko Matsubara ² , Seishi Ogawa ² , Atae Utsunomiya ³ , Kazunari Yamaguchi ⁴ , Kaoru Uchimaru ⁵ , Toshiki Watanabe ^{1*}	
	1) Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo 2) Faculty of Medicine, The University of Tokyo 3) Department of Haematology, Imamura Hospital Bun-in 4) National Institute of Infectious Disease 5) Institute of Medical Science, The University of Tokyo	
P-16	SIRT1 を標的とした創薬の成人T細胞白血病治療法に対する検討	45
	久保 光範 ¹⁾ 、小迫 知弘 ¹⁾ 、有馬 直道 ²⁾ 、鈴木 孝禎 ³⁾ 、田中 宏暁 ⁴⁾ 、本田 信一郎 ¹⁾ 、占野 廣司 ¹⁾ 、添田 泰司 ¹⁾	
	1) 福岡大学薬学部 2) 鹿児島大学医学部 3) 名古屋市立大学薬学部 4) 福岡大学スポーツ科学	
P-17	Resveratrol による HTLV-1 感染細胞株の増殖抑制効果に関する検討	46
	伊藤 薫樹、鈴木 雄造、土居 雅宗、武政 佑香、菅原 教史、筑紫 泰彦、古和田 周吾、小宅 達郎、菅原 健、村井 一範、石田 陽治	
	岩手医科大学 血液・腫瘍内科	
P-18	AML を合併した chronic type ATL	46
	島田 直樹、大野 伸広、塚田 端夫、大本 晃弘、湯地 晃一郎、小林 誠一郎、内丸 薫、東條 有伸	
	東京大学医科学研究所研附属病院 血液腫瘍内科	
P-19	コンドロイチン硫酸 (タイプ E) による細胞への HTLV-1 吸着阻害	47
	大上 厚志 ¹⁾ 、清水 宣明 ¹⁾ 、田中 淳 ¹⁾ 、森 隆久 ¹⁾ 、星野 洪郎 ¹⁾ 、杉浦 信夫 ²⁾ 、木全 弘治 ²⁾	
	1) 群馬大学大学院医学系研究科 2) 愛知医科大学分子医科学研究所	
P-20	感染性クローン由来 HTLV-1 感染細胞の樹立	47
	上野 孝治、手塚 健太、藤澤 順一	
	関西医科大学 微生物学講座	

- P-21 HTLV-1 由来新規アンチセンス RNA の構造及び機能解析48
井上 智裕¹⁾、石川 陽介¹⁾、小林 (石原) 美栄¹⁾、戸村 友宣¹⁾、吉田 エリカ¹⁾、山岸 誠¹⁾、矢持 忠徳¹⁾、石田 尚臣²⁾、
中野 和民¹⁾、渡邊 俊樹¹⁾
1) 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム専攻
2) 東京大学医科学研究所 アジア感染症研究拠点
- P-22 Development of a new high-throughput method to investigate T-cell-clonality and integration site preference among HTLV-1-infected individuals.....48
Firouzi Sanaz、青木 桜、鈴木 穰、矢持 忠徳、中野 和民、中井 謙太、菅野 純夫、渡邊 俊樹
東京大学大学院・新領域創成科学研究科・メディカルゲノム専攻
- P-23 Polymorphism of major histocompatibility complex class II associated to disease progression of bovine leukemia virus induced lymphosarcoma.....49
Yoko Aida^{1,2*}, Shin-nosuke Takeshima¹, Yuki Matsumoto¹, Taku Miyasaka¹, Yoshiyuki Miyazaki³,
Yoshihiro Tanabe³, William C. Davis⁴, Kosuke Okada⁵
1) Viral Infectious Diseases Unit, RIKEN
2) Viral Infectious Diseases Unit, Tokyo University
3) Maebashi Institute of Animal science, Livestock Improvement Association of Japan Inc.
4) Department of Veterinary Microbiology and Pathology, Washington State University
5) Department of Veterinary Pathology, Faculty of Agriculture, Iwate University
- P-24 BLV-CoCoMo-qPCR: comparison of other real-time PCR methods for BLV proviral detection49
Mayuko Jimba^{1,2}, Shin-nosuke Takeshima^{1,2}, Yuki Matsumoto¹, Mariluz Arainga-Ramirez^{1,2}, Kazunori Yamada^{1,2},
Kazuyuki Murakami^{1,2}, Jiyun Kim¹, Taku Miyasaka¹, Yoko Aida^{1,2*}
1) Viral Infectious Diseases Unit, RIKEN
2) Laboratory of Viral Infectious Diseases, Department of Medical Genome Sciences, Graduate School of Frontier Science, The University of Tokyo